

平和は城山から 地域の絆も城山から

10月20日（日）城山小学

校運動場において、社会福祉協議会城山支部・城山小学校区青少年育成協議会の共催による「城山大運動会」が開催され、爽やかな秋の日差しに恵まれ、高齢者から子どもまで約300名が、心地よい汗を流しました。

この運動会において、



心を一つにして「よ〜いじょ」

『平和は城山から 地域の絆も城山から』というスローガンが設定されており、その意味を実行委員長である松尾さんにお聞きしました。『昭和20年8月9日、長崎市に原子爆弾が投下され、爆心地からわずか500mに位置する城山国民学校では、千五百人を超える方が犠牲となつた悲惨な歴史を抱えた地域であります。今の時代を平和に生きている私たちは、こういった悲惨な歴

史を振り返り、再びこのような惨劇がない世の中であることを祈り、願い、語り続けます。今後、若い世代にこの地域の思いを引き継いでいかなければなりません。また、私たちのこういった思いから、地域一丸となって、何かに取り組むことや、地域を盛り上げていくこと、更には、将来子供たちが、この城山に住みたい、住み続けたいと思つてもらえるそんな思いを描き、地域が一堂に会する場を通じて、地域コミュニティの推進に取組んでおります。』

今後も、この城山地区から平和の発信と共に、地域の行事を通して、住民同士の更なる絆が深まるこ

と願います。（原 英幸）

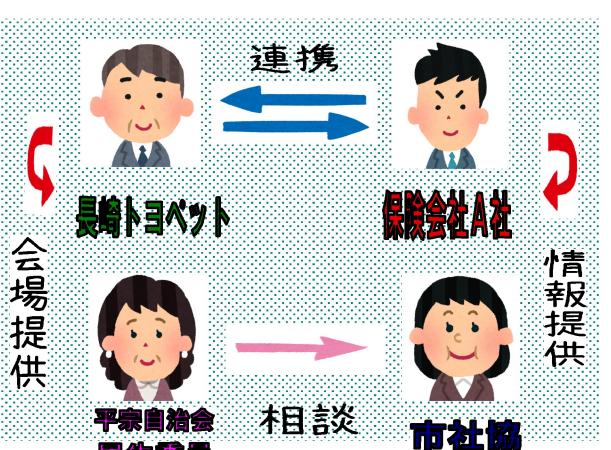
借用できる会場を探し続けたけど

せください。（竹内 亜梨紗）

地域と企業が連携したサロンの誕生を目指して 高齢者サロンの開催に向けて



プレサロンを実施しました



高齢者ふれあいサロン交流会 社協橋支部

10月1日（火）、橋地区ふ

れあいセンターにて「第一回高齢者ふれあいサロン交流会」（以下、「交流会」という）が開催されました。

この交流会は、「健康で楽しい人生を過ごすために、地域の人々がお互いを認め合

めの連携のきっかけを作りたい」との熱い想いから、長崎市社協橋支部が主催で今年度から開催されたもの

です。長崎市社協橋支部が主催で今年度から開催されたもの



感謝の気持ちを込めて

（佐々野 由佳）



交流会では、合唱、大正琴、阿波踊りの披露や○×ゲーム等を行い、笑い声に包まれながら、無事に終えられました。交流会を通して、橋地区の暖かさや地域の繋がりを感じることができ、また、スタッフの元気の良さと心配りがとても印象的で参加者の皆さんも心地よく楽しんでおられました。スタッフの皆様、本当に疲れ様でした。

交流会を通して、笑顔の輪と連携を更に深めていけるよう、今後も継続されることを願いま